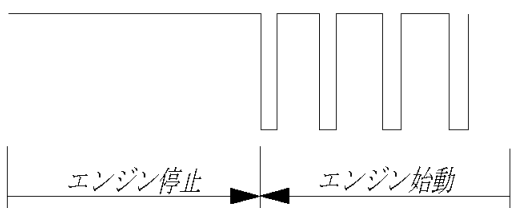
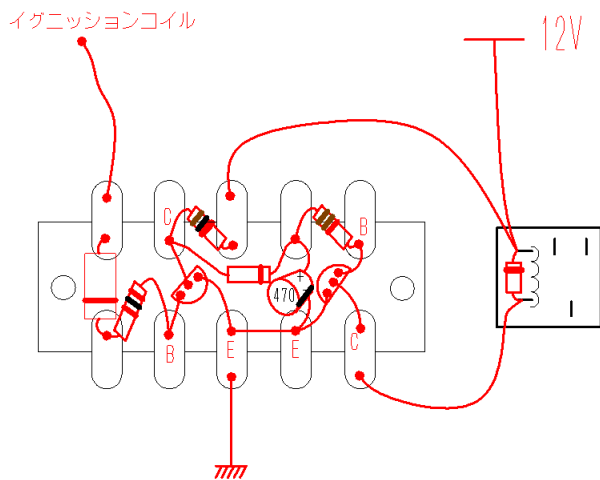
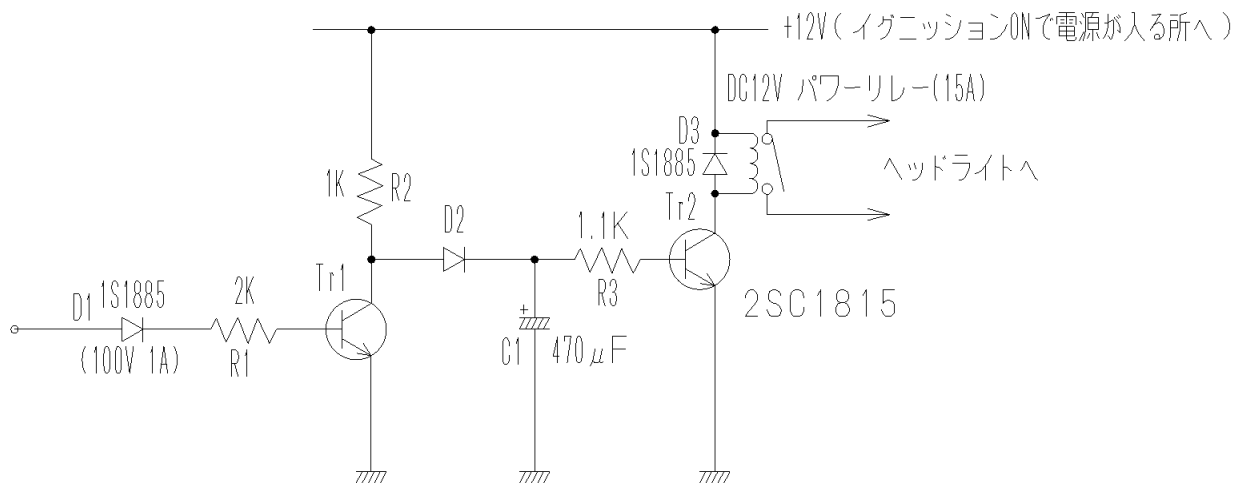


# Volty エンジン始動検出回路図

イグニッション1次側電圧波形



イグナイタとイグニッションコイル  
接続線へ



※回路説明

1. イグニッション(以下「IG」)がONでIGコイルに12Vが印加され「Tr1」がON。「Tr2」は、OFF
2. エンジン始動によりIG点火信号、パルスが発生し「Tr1」がON、OFFを繰り返す。
3. 「Tr1」がOFFの間、「C1」へチャージされ、「Tr2」のON分の電荷を蓄える。  
(「D2」は、逆流防止のため)
4. 「C1」が一定以上の電荷が蓄えられると「Tr2」がONとなり、リレーを駆動する。
5. 通常のエンジン回転数であれば数100msは、「C1」の充電が停止されても、「Tr2」をON保持できる。

参考  
2SC1815 コレクタ電流 150mA  
リレー駆動電流 20~40mA